

校訓	盡己	令和2年度学校通信 「松崎中だより」 第1号	発行日	令和2年4月7日
教育目標	すべてのことに全力で取り組む生徒の育成 「一生懸命勉強する」「優しい心を持つ」「感動する」生徒の育成		発行者	伊丹市立松崎中学校 校長 佐藤 幸宏

校長着任あいさつ

この度升井竜雄校長の後任として、第17代校長に着任いたしました佐藤幸宏と申します。
伊丹市教育委員会事務局からまいりました。どうぞよろしくお願いいたします。

松崎中学校には、以前、研究発表会、体育大会や文化祭などに参加したことがあり、生徒の皆さんの全力でひたむきに燃える様子を、特に連合体育大会での凛々しい入場行進や、交歓音楽会での全身で歌う姿に感動したのを今でも覚えています。

生徒数、学級数も、新2年生は191名で5クラス。新3年生は212名で6クラスと増加傾向です。パワーと可能性が秘められているのをひしひしと感じます。生徒の皆さんが個々に持っている可能性や良さをあらゆる場面で引き出せるよう、校訓「盡己」のもと教育実践をしてまいります。保護者・地域の方々と連携した信頼される魅力ある学校づくりをめざし、「知・徳・体」の調和のとれた学校経営に全力で取り組む所存ですので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

校 訓 「盡己」(じんこ)

～ 己を尽くす ベストを尽くす 一生懸命する ～

学校教育目標 すべてのことに全力で取り組む生徒の育成

「一生懸命勉強する」「優しい心を持つ」「感動する」生徒の育成

1 めざす学校像

- (1) 未来・社会に開かれた学びの場
- (2) 深い学びと感動がある学びの場
- (3) 生徒・保護者の思いをくみ取り、温かい人間関係を築く場
- (4) 三者(学校、家庭、地域)協働による子育ての場

2 めざす生徒像

- (1) 学び(授業、行事、部活動)に感動し、人に感動を与えられる生徒
- (2) 美しいもの、一生懸命な姿に感動する生徒
- (3) 未来を見据え、主体的に課題を解決する生徒
- (4) 思いやりの心を持ち、さわやかな挨拶ができる生徒
- (5) 学校行事で、しっかり歌って、歩ける生徒

3 めざす教師像

- (1) 授業、行事、部活動で勝負し、生徒とともに感動できる教師
- (2) 生徒ひとり一人の良いところを認め褒めて自己有用感をはぐくむ教師
- (3) 教育のプロとして、絶えず指導方法を改善し、組織力を発揮できる教師
- (4) 服務規律を順守し常識ある社会人、地域の一員である教師

■ コロナ感染症予防に向けて！

- ・ 毎朝の検温、風邪症状の有無等の確認
- ・ 手洗い、咳エチケットの徹底
- ・ 健康管理（十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事）
- ・ 不要不急の外出